

笑ってごらん

第 555 号 H. 28. 7. 12 発行

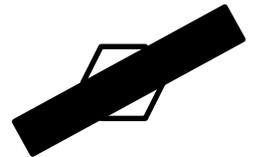
～今日のことば～

気は長く、心は丸く、腹立てず、

人は大きく、己は小さく

(大徳寺大仙院住職：尾関宗園)

◇◆前号発行からずいぶんと間が空いてしまって申し訳ない。悲しい出来事があると、この校長室雑記のタイトルゆえ発行の是非を考えてしまう。今回もそうであった。ただ、こんな時だからこそ、笑顔を保ち、しっかり前を向いて日々やるべきことに確実に取り組んでいく姿勢が必要なのだと思うに至り、再開することにした。◇◆さて、6/20 発行の 554 号に出した問題の答から。「六角形の図形に直線を 1 本引いて、三角形を 2 つ作りなさい」という問題の答えは右の図の通り。「えっ？」と思った人もいることだろう。でも、問題文には線の



太さまでは書かれていなかったよね。だから、六角形の一辺の太さの線を 1 本引いてあげれば求める三角形が 2 つできることになる。腹立たしい思いも抱いたことだろう。だから、「理系の

◇◆次のある法則に基づいた計算式を解きなさい。

宿+飯= 2 寒+温= 7 苦+苦=12

人+色=20 転+倒=?

人が答えを聞くと怒り出すかも知れない、頭がいい人ほどわからない問題と言われている」のだ。2 問目。これは数字を含む四字熟語の問題である。順に、一宿一飯、三寒四温、四苦八苦、十人十色…。それぞれの漢数字を足すと表記の数字となる。問題の「転+倒」から推測される四字熟語は「七転八倒」。よって、答えは 15。たまにはこういった頭の体操もいいものだ。◇◆10 日(日)、参議院議員ならびに鹿児島県知事の選挙投開票が行われた。結果は新聞等報道の通りである。ここで結果について論じるつもりはないが、今回は選挙権年齢が引き下げられ、18 歳以上が有権者となった初めての選挙であったことは言うまでも無い。校内に有権者が多いという理由から、2 日(土)、本校武道館に期日前投票所が設けられ、一般の方も含め約 140 名の投票があった。大きな変更のあった今回の選挙。投票率も約 13%アップしたという。初めて選挙に臨んだ感想はどうだったであろうか。今後、選ばれた方の手腕によって、県政・国政がどのように進んでいくのか注視したい。◇◆高校は今週末、専門課程は来週末、1 学期が終了する。皆、これまでの期間が充実していたかどうか、十分に確認して来たる 2 学期に向け準備を開始して欲しい。有意義な夏休みを!

感謝道

◇◆今、校長室の書類保管用ロッカーの上には、女子テニス部の岡崎・川畑両選手が九州大会から持ち帰ってくれた優勝カップが 2 つ置かれている。女子テニスで九州大会優勝カップが鹿児島県にもたらされたのは初めてである(ちなみに、男子テニスは数年前、本校選手が優勝し、持ち帰ってくれた)。カップに結ばれているリボンを見ると、一番古いものは 50 年前である。歴史の重みを感じざるを得なかった。◆この優勝カップ、実は、校長室に持ち込まれた時は、台座とカップのつなぎ目がグラグラしていて、2 つとも今にも折れそうな状態であった。



両選手に話を聴けば、表彰式で渡される際も「グラグラしてるから気をつけて持って」と言われたとのこと。私はこういうのが気になる質なので、ひっくり返して見てみたら、どうやらネジが緩んでいる。締めてみた。直った。ただそれだけだった。九州大会関係者の皆さん、大事な優勝カップは修理しました!